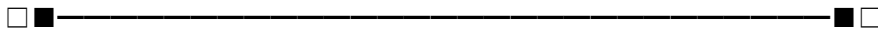




#CB-magazine@関東経済産業局#第493号

／12.5.15／流通・サービス産業課コミュニティビジネス推進チーム

URL <http://www.kanto.meti.go.jp/seisaku/community/index.html>



====//今号の目次//====

-----○ 関東経済産業局からのお知らせです ○-----

◆企業立地支援セミナー

～守りと攻めの空洞化対策 潜在需要を掘り起こせ！～

▽日時：平成24年6月19日（火） 14:00～16:30（受付開始13:00）

▽場所：さいたま新都心合同庁舎1号館 2階講堂

（さいたま市中央区新都心1-1）（JRさいたま新都心駅徒歩5分）

-----● みなさまから寄せられたお知らせです ●-----

◆「新しい公共」の担い手による地域づくり活動に対する非資金的支援のモデル事業募集の予告（国土交通省国土政策局）

▽募集期間：平成24年6月下旬～7月上旬（応募締切7月上旬）

◆☆狭山元気大学CBコース修了生によるスペシャル企画☆

第1回 この指とまれin狭山

～コミュニティビジネス応援イベント「まちの起業家」応援団を募集します。～

▽日時：平成24年5月26日（土） 13:00～15:00（交流会15:30～16:30）

▽場所：狭山元気プラザ ※旧狭山台北小学校（埼玉県狭山市狭山台1-21）

（狭山市駅東口発（狭山30系統）狭山台団地行乗車、狭山台1丁目下車、徒歩2分）

====//本 文//====

-----○ 関東経済産業局からのお知らせです ○-----

企業立地支援セミナー

～守りと攻めの空洞化対策 潜在需要を掘り起こせ！～

現在の日本経済は、少子高齢化社会の到来を始めとする構造的な問題を抱えています。さらに、欧州の経済不安や米国経済の低迷による円高の定着等によって、産業の空洞化の懸念が急速に高まっています。

これを克服していくためには、「守りの空洞化対策」として、企業が国内に立地し、雇用を維持しながら、欧米や新興国等の企業と対等に競争できる環境整備と、「攻めの空洞化対策」として、国内の潜在需要を掘り起こす新たな産業の芽を育て、為替変動に強くグローバルな需要を取り込み得る高付加価値分野を獲得していくことが重要です。

そこで、関東経済産業局と国内投資促進広域関東本部では、企業、行政、産業支援機関などで新産業・新市場の創出に取り組んでいらっしゃる皆様を対象に、第一部では株式会社産業タイムズ社 代表取締役社長兼編集局長 泉谷 渉 氏による講演、第二部では経済産業省による設備投資に関する施策説明を開催いたします。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

◆日 時：平成24年6月19日（火） 14:00～16:30（受付開始13:00）

◆場 所：さいたま新都心合同庁舎 1号館 2階講堂

（さいたま市中央区新都心1-1）（JRさいたま新都心駅徒歩5分）

<http://www.kanto.meti.go.jp/annai/shuhenzu/index.html>

◆主 催：関東経済産業局、国内投資促進広域関東本部

◆定員：300名（先着順）

◆対象：企業、行政、産業支援機関 等

◆参加費：無料

◆プログラム：

14:00 開会

14:10 <第1部>講演

「成長産業の最新投資動向～IT/医療/環境の動きに注目しよう！」

講師：株式会社産業タイムズ社 代表取締役社長兼編集局長 泉谷 渉 氏

□講師の御紹介：

株式会社産業タイムズ社 代表取締役社長兼編集局長 泉谷 渉 氏

神奈川県出身。中央大学法学部政治学科卒業。

1977年（株）産業タイムズ社 入社。半導体・マテリアル専門の記者となる。

1991年「半導体産業新聞」発刊とともに編集長に就任。現在、代表取締役社長兼編集局長を務める。「1秒でわかる!半導体業界ハンドブック」、

「ここから感動する会社—この目覚ましい中小企業の底力を見よ！」など著書多数。2011年から社団法人日本半導体ベンチャー協会の理事長を務める。

15:10 休憩

15:20 <第2部>経済産業省による施策説明（予定）

(1) 革新的低炭素技術集約産業国内立地推進事業

(2) 原子力災害周辺地域産業復興企業立地補助金

(3) 企業利益に直結する国際標準の活用について

16:30 終了

◆申し込み方法：

申込フォームまたはFAX（FAX番号:048-601-1287）にてお申し込み下さい。

※詳細（申込フォーム、セミナーチラシ（FAX申込書））は以下のサイトをご覧ください。

http://www.kanto.meti.go.jp/seisaku/sangyorich/20120619_kigyorich_seminar.html

◆お問い合わせ先：

関東経済産業局 地域経済部 企業立地支援課 山川、田村、中村
TEL：048-600-0272

-----●みなさまから寄せられたお知らせです●-----

「新しい公共」の担い手による地域づくり活動に対する
非資金的支援のモデル事業募集の予告（国土交通省国土政策局）

「新しい公共」の担い手による地域づくり活動を他の様々な活動と結びつける（＝マッチング）ことでネットワーク化（＝つなげる）し、また経営支援や人材育成等により経営スキルの向上を図る（＝育てる）ための取組を全国各地から募集します。

本事業においては、「新しい公共」の活動環境整備の一環として、選定された取組の具体的な成果を取りまとめ広く周知するとともに、共有可能なコンテンツを広く利活用可能な形で整理することを目的としています。

◆募集期間：平成24年6月下旬～7月上旬（応募締切7月上旬）

◆概要：

1. 目的

- ・「新しい公共」の担い手による地域づくり活動が、公的支援のみに頼ることなく自律的・継続的に地域のニーズに応えていくことができるようになるためには、「新しい公共」の担い手による地域づくり活動を他の様々な事業と結びつけることでネットワーク化し（＝「つなげる」）、経営スキルの向上を図る（＝「育てる」）必要がある。
- ・このため、本事業では、「新しい公共」の活動環境整備の一環として、コーディネート事業のうち、能力・経験・実績を有する機関と協力して実施する等、先進的・モデル的であり一過性でないものを全国各地から

募集し、モデル事業とし実施する。モデル事業の成果については広く周知し、最終的には共有可能なコンテンツとして広く利活用可能な形で整理を行う。

- これにより、新しい取組が全国でさらに広がることが期待される。

2. 定義

- 「新しい公共」の担い手による地域づくり活動
地域の賛同を得て公的な意味を持つようになった、多様な主体（NPO、地縁団体、民間企業等）による地域づくり活動
- コーディネート事業
「新しい公共」の担い手による地域づくり活動を他の様々な事業と結びつける（マッチング）ことでネットワーク化し（＝「つなげる」）、また、経営支援や人材育成等により経営スキルの向上を図る（＝「育てる」）ための取組
- 地方ブロック
北海道ブロック：北海道
東北ブロック：青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
関東ブロック：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県
北陸ブロック：新潟県、富山県、石川県
中部ブロック：岐阜県、静岡県、愛知県、三重県
近畿ブロック：福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
中国ブロック：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
四国ブロック：徳島県、香川県、愛媛県、高知県
九州・沖縄ブロック：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

3. 事業の仕組み

3. 1 応募主体

『「新しい公共」の担い手による地域づくり活動』の支援が主要な目的である部門を有する団体（例：中間支援組織、民間企業、地域支援所管部門を有する地域金融機関、NPO法人その他団体、地域団体）のうち、次の(1)～(5)の要件を全て満たすものとする。

- (1) 当該団体が法人格を有しているか、または、法人格のない任意の団体で以下のすべての要件に該当していること。

- ・代表者の定めがあること
 - ・事業実施手続きを適切かつ効率的に行うため、団体としての意思決定の方法、事務処理及び会計処理の方法及び責任者を明確にした規約、団体内での役割分担等が定められていること
- (2) コーディネート事業を複数実施した実績をもつなど、応募内容的に遂行するに足りる能力・経験・実績等を有する団体であること。
- (3) 地方公共団体でないこと。
- (4) 宗教活動や政治活動を主たる目的とする団体でないこと。
- (5) 暴力団若しくは暴力団員の統制の下にある団体でないこと。

3. 2 対象となる活動

(1) コーディネート事業のうち、(1)(2)(3)に掲げる要件を全て満たすもの

(1) 応募主体の本拠地が所在する地方ブロック内で行う活動であること。

(2) 次のa～c に挙げる者のいずれかと協力して実施する事業であること。

a 事業実施地域を主要な営業エリアに含む地域金融機関（地域金融機関の出資する財団法人、社団法人を含む）

b 事業実施地域と同一の地方ブロックに本拠地を持つ株式会社、社団法人、財団法人（a に掲げる者を除く）

c 事業実施地域の地方公共団体

※ただし、本事業の目的を踏まえ、内容審査にあたっては、協力内容も考慮の上、a、b、c の順で評価が高いものとする。

(3) 応募時点で実施予定内容を具体的に、詳細に提案するものであるとともに、活動における成果目標を、具体的に設定していること。

※(1)(2)における「地方ブロック」は2. の定義の通りを基本とするが、活動実態に照らして必要と思われる場合は、隣接する2ブロックにわたるエリアを対象とすることも可。

(2) コーディネートの対象とする地域づくり活動が、次の(1)(2)に掲げる要件を全て満たすもの

- (1) 地域課題の解決を目指した、「国土形成計画(全国計画)」(平成20年7月4日閣議決定)に掲げられた高齢者福祉、子育て支援、防犯・防災対策、居住環境整備、環境保全、国土基盤マネジメント、地域交通の確保などの分野における活動であること。
- (2) 寄付金等を主要な資金源として無償の活動等を行う「ボランティア型活動」、または活動費の一部を自らの事業で調達しようとする「事業型活動」であること。

◆モデル事業の上限額：

1件あたりの上限は400万円とし、予算の範囲内で設定。

※詳細は以下のサイトをご覧ください。

<http://www.mlit.go.jp/kokudokeikaku/aratana-kou/page2400.html>

◆問い合わせ先：

国土交通省 国土政策局 地方振興課

TEL：03-5253-8111 (内線29-583)

☆狭山元気大学CBコース修了生によるスペシャル企画☆

第1回 この指とまれin狭山

～コミュニティビジネス応援イベント

「まちの起業家」応援団を募集します。～

「この指とまれin狭山」は、福祉、生活サポート、狭山の名産品づくりなど、まちを元気にするコミュニティビジネス(CB)応援イベントです。狭山元気大学CB起業コース修了生が「私の思い・事業プラン」を発表し、応援を募ります。

これは！というプランがあったら、あなたの提供できる資源(資金・モノ・人)で、まちの起業家たちを応援できる場です。

◆日時：平成24年5月26日(土) 13:00～15:00(交流会15:30～16:30)

◆場 所：狭山元気プラザ ※旧狭山台北小学校（埼玉県狭山市狭山台1-21）
（狭山市駅東口発（狭山30系統）狭山台団地行乗車、狭山台1丁目
下車、徒歩2分）

◆主 催：狭山元気大学C B コース修了生「この指とまれin狭山」実行委員
会

◆共 催：狭山市

◆参加費：無料（交流会500円）

◆定 員：200名（交流会定員100名）

◆内 容：

[第1部] 起業プラン発表・オークション 13:00～15:00

（6人の起業者によるプレゼンテーション）

[休憩30分] 元気プラザ施設見学

会場内には発表者のブース出展や狭山ゆかりの物品販売コーナーも。
情報PRコーナーがありますので、PRチラシなどをご持参ください。

[第2部] 交流会 15:30～16:30

（参加希望者による軽食懇談会 会費500円）

※詳細は以下のサイトをご覧ください。

<http://cbstyle1006.blog115.fc2.com/>

◆お申し込み：

以下のお申し込みフォームよりお申し込みください。

<https://pro.form-mailer.jp/fms/c680ea6928405>

◆お問合せ：

狭山市狭山台1-21狭山元気プラザ内 元気大学担当まで。

電話：04-2968-6885

FAX：04-2959-2785

メール：genki_unv@city.sayama.saitama.jp

※引き続きみなさまからのイベント等の活動情報をお待ちしております。
メールマガジンやホームページでできる限り紹介いたします。
どしどしお寄せください。

※「みなさまから寄せられたお知らせ」は、お寄せ頂いた情報の内容が
本メールマガジンに掲載すべきものか確認させて頂いておりますが、
基本的にはいただいた情報をそのまま掲載したものでございます。
当局が実施または支援する事業ではございませんので、予めご了承
ください。また、スペースの都合でお寄せ頂いた内容を一部割愛させ
ていただくことがありますので、ご了承下さい。

※メールマガジンの配信申込み・中止・アドレス変更も随時受付中です。



関東経済産業局

産業部流通・サービス産業課 コミュニティビジネス推進チーム

〒330-9715 埼玉県さいたま市中央区新都心1番地1

さいたま新都心合同庁舎1号館8階

TEL：048-600-0344 FAX：048-601-1295

E-Mail：kanto-cbn@meti.go.jp

URL <http://www.kanto.meti.go.jp/>

